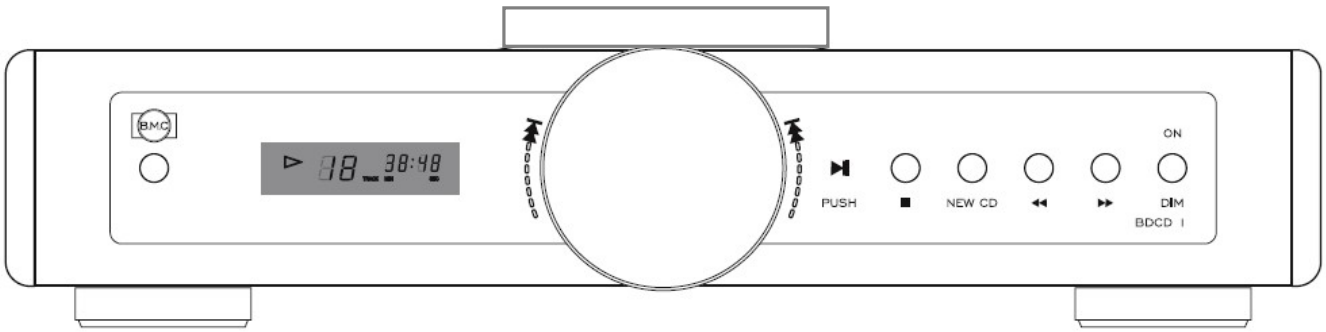
BD1.1 / BDCD1.1

CD Transport / CD Player

Owner's Manual



[取扱説明書]

目次

はじめに. 3

諸注意(使用/設置/接続) 4

フロントパネル各部の機能. 5

リアパネル各部の機能と接続. 6

操作のしかた. 7

リモコンでの操作. 8

トラブルシューティング. 10

主な仕様. 11

保証. 11

はじめに

このたびは、BMC BD1.1 , BDCD1.1 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
BD1.1 はデジタル出力のみを有する CD トランスポート、
BDCD1.1 は、その BD1.1 に D/A コンバーターを搭載し、アナログ出力をも有する CD プレーヤーです。
いずれも、ドライブメカニズムには高精度スピンドルとフライホイール効果に優れたスタビライザーをベルト駆動する、極めて精緻で安定性に富む回転系を搭載し、低ジッターでの高解像度な読み取り性能を実現しています。
さらに、デジタル出力部には、一般的な S/PDIF 形式による同軸、トスリンク、AES/EBU に加えて、BMC 独自の SUPERLINK をも搭載。SUPERLINK は、通常の S/PDIF のように CD トランスポートと DAC の間を 1 本のデジタルケーブルで繋ぐのではなく、三つのクロック(マスター、ビット、L/R)信号とデータ信号という計 4 本のデジタルケーブルで接続するもので、BMC DAC1 との組み合わせで常識を超えた高音質な CD 再生を実現します。
また、BDCD1.1 内蔵の DAC 部では、そのアナログセクションに、独自のフルバランス CI(カレント・インジェクション)I/V 回路、如何なる負荷にも影響を受けないドライブ力を持つ LEF(ロード・エフェクト・フリー)出力回路を採用し、圧倒的なリアリティーによるアナログ信号を送り出します。
本機のこうした優れた機能・性能を最大限発揮させるため、ご使用の前に、
本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、
末長くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。
※尚、本説明書はアナログセクション以外は BD1.1 , BDCD1.1 共用となっています。

[梱包内容]

●BD1.1 または BDCD1.1 本体 ●CD スタビライザー ●AC 電源コード ●SUPERLINK 用 BNC デジタルケーブル 4 本
●リモコン （単四電池 2 個） ●取説

■ご使用上の諸注意

本機の性能を充分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。
■火災や感電等の危険を避けるため、湿気の多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。
■火災や感電等の危険を避けるため、本機のカバーを取り外して使用しないでください。内部の設定が必要な場合にできるだけ専門技術者におまかせください。
■本機を、水のかかりやすい場所、湿気の多い場所で使用しないでください。また水がかかった時は、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。
■本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。
■本機を、直射日光の当る場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。
■本機は指定された電源以外では使用しないでください。
■本機のお手入れには柔らかい布をご使用ください。水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を直接シャーシに付けることは避けてください。

[設置について]

●オーバーヒート防止のため、本機の両側、ならびに上方には通気を確保する空きを設けてください。CD 盤のセットなど操作性の面からは、棚の上部など、水平なオープンスペースに設置されることをお勧めします。

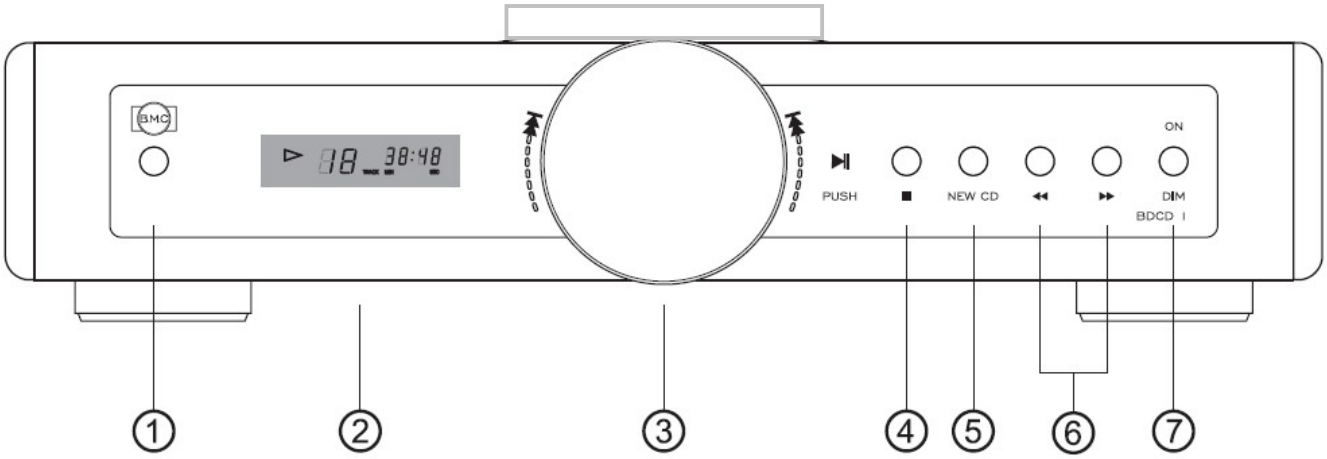
[接続の前に]

■接続は、本機および接続する機器の電源コードをすべて抜いてから始めてください。

■付属の電源コードの取扱いについて

本機に付属している AC 電源コードは、本機専用のものです。他の機器にはご使用になれません。

フロントパネル各部の機能



① POWER(電源スイッチ)
・ 押すとパワーオン、
・ もう一度押すとパワーオフ、となります。

② ディスプレー
・ CD のトラック番号や時間などの情報を表示します。

③ 再生/一時停止/選曲 ノブ
・ ノブを押すと再生
・ もう一度押すと一時停止
・ 左右に回すと選曲できます。

④ ■ (停止)
・ 押すと再生を停止します。

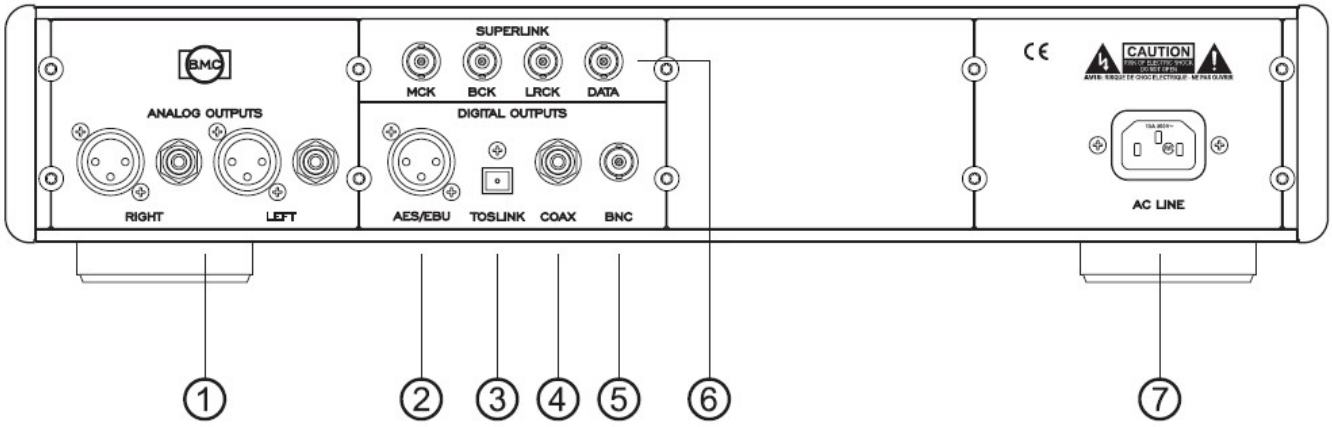
⑤ NEW CD
・ CD をセットした後、最初にこのボタンを押してください。暫くすると CD が回転を始め TOC 情報を読み取ってディスプレーに曲数などの情報が表示されますので、それから再生ノブを押すことで再生を開始します。

※本機は通常の CD プレーヤーのようにトレーの開閉が無いためリードインが自動ではありません。NEW CD ボタンがトレー閉まりの検知と同様の働きをし、リードインを開始するのです。

⑥ ◀◀/▶▶ (早戻し/早送り再生)
・ 早戻し/早送り再生をします。

⑦ DIM
ディスプレーの照度を 2 段階で切り替えます。

リアパネル各部の機能と接続



[アナログ出力]　※BDCD1.1 モデル

① ANALOG OUTPUTS RIGHT/LEFT (アナログ出力 R/L)
固定レベルの DAC アナログ出力。R/L 各チャンネルにバランス XLR とシングルエンド RCA の 2 系統を装備。
プリアンプに接続します。

[デジタル出力]

② AES/EBU
外部 DAC の AES/EBU 入力に接続。 110Ωのバランス・デジタルケーブルを使用してください。

③ TOSLINK
外部 DAC のトスリンク入力に接続。 トスリンク光デジタルケーブルを使用してください。

④ COAX
外部 DAC の RCA デジタル入力に接続。 75ΩRCA デジタルケーブルを使用してください。

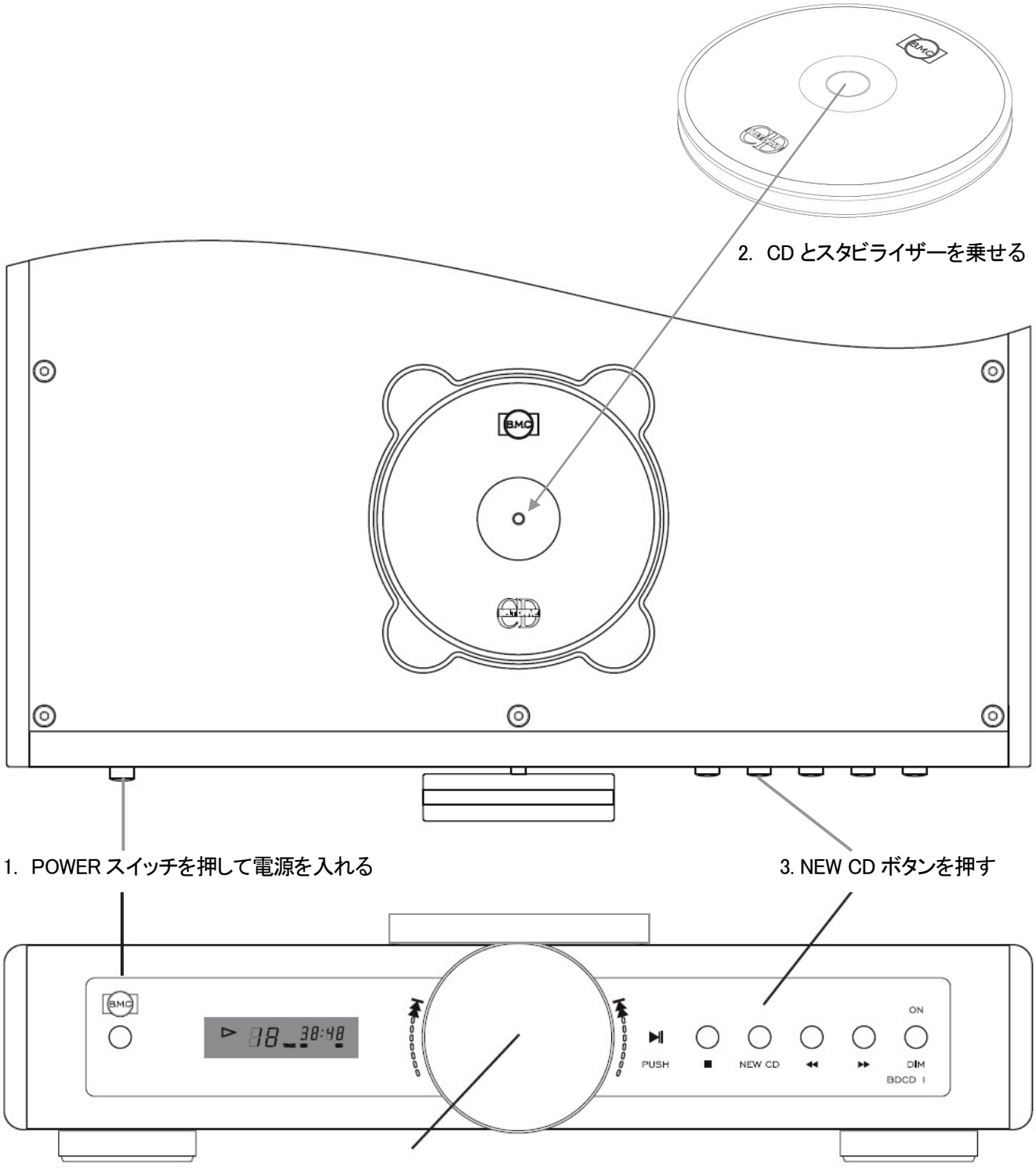
⑤ BNC
外部 DAC の BNC デジタル入力に接続。 75ΩBNC デジタルケーブルを使用してください。

⑥ SUPERLINK
「スーパーリンク」対応の D/A コンバーター、BMC DAC1 の SUPERLINK 端子と接続。
付属の 4 本の BNC デジタルケーブルでそれぞれの表示と対となるように接続してください。

[電源]

⑦ 電源インレット
付属の電源コードを、電源容量の十分ある100VのAC壁コンセントに接続します。

操作のしかた



4. リードイン後、ノブを押して再生を開始する。必要に応じてノブを回し選曲する。

リモコン(付属)での操作

① PROG : このキーとテンキーでプログラム設定ができま。
CHECK で内容確認。CLEAR で一曲解除。

② DISP :
ディスプレーの表示モードを変えます。
押す度に、「経過時間」⇒「一曲残り時間」⇒「総残り時間」
と変化します。

③ テンキー
ダイレクト選曲のキーです。
十桁以上の曲は、「+10」キーと併用します。
例えば、28 の場合は、+10 を二回と 8 を押します。

④ 早戻し / 早送り

⑤ トラック戻し / トラック送り

⑥ 再生 / 一時停止

⑦ STOP (再生停止)

⑧ REPEAT
繰り返し再生します。

※その他のキーは
BMC DAC1 の操作用です。

[リモート・コントローラーの電池装着]

本機のリモート・コントローラーは、1.5V 単四電池 2 本を使用します。
電池を、以下の手順で装着してください。

●背面のバッテリーカバーを外します。
●バッテリー装着部の表示にしたがって、極性をまちがえないように
電池を装着します。
●背面のカバーを元の通り取り付けます。

※ご注意
＊リモートコントローラーによる操作ができなくなったら、
上記の要領で電池を交換してください。
＊長期間ご使用にならないときは、
電池の液漏れを防止するため、電池を抜いてください。

⚠ 安全に関するご注意

リモコン用の電池の取扱について

⚠ 警告

下記のことは必ず守ってください。電池の使い方を間違えると電池が発熱、液もれや破裂したり、機器の故障やけがなどの原因となります。

●電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
●電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師と相談してください。
●分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
●＋－を逆に入れないでください。
●＋－をショートさせたり、ネックレスなど金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。
●この電池は充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。
●電池に直接はんだ付けしないでください。
●電池そのものや電池を入れたリモコンの置き場所は直射日光・高温・高湿の場所を避けてください。電池には化学物質が入っているので、暑さや湿気は禁物です。特に高温・高湿、直射日光のあたる場所での保管はさけましょう。寿命が短くなるばかりか、破裂・液漏れをおこす恐れがあります。
●電池のもれ液が漏れて目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やけがなどのおそれがあるのできれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。
●長期間ご使用にならない場合はリモコンから電池を外してください。また、使い切った電池は、すぐに機器から取りだしてください。
●電池の使用推奨期限：リモコンの働きが悪くなったりした場合や、また、通常は半年から一年を目安として交換されるようお勧めします。

トラブルシューティング

●再生ノブ(キー)を押しても CD が回らず再生しない

⇒ CD とスタビライザーをセットしてからは、まず、「NEW CD」ボタンを押してください。CD が回りリードインして曲数表示が出てから「再生」ノブ(キー)を押してください。

●音飛びがする

⇒ CD 盤面にキズがないか、汚れていないかチェックしてください。

●リモコンで音量調整ができない。

⇒ 本機では音量調整はできません。

●リモコンが効かない

⇒ 電源スイッチのそばにリモコン受光部があります。障害物でさえぎられていないかチェックしてください。
⇒ リモコンの電池を交換してみてください。

●動作しない

⇒ 静電気などで本機内部のマイクロコンピューターがフリーズし動作しなくなる場合があります。
その際は、一旦電源を切り、その後 30 秒ほど待ち再度電源を入れてください。
それでも改善しない場合は、販売店にご連絡ください。

主な仕様

●周波数レスポンス　20Hz – 20kHz : +0 / –2.5dB
●出力インピーダンス　50Ω
●出力レベル(@0dBFS,XLR): 4Vrms
●THD+N : 0.006%(@0dBFS), 0.003%(@–10dBFS)
●S/N : 115dB
●XLR 端子極性:pin1=G , pin2=HOT , pin3=COLD
●電源: 100VAC 50/60Hz
●消費電力 : 16W – 20W
●外形寸法 : 435W x 78H x 320D (mm)
　外形寸法(突起部含む) : 435W x 99H x 350D (mm)
●重量 : 9 kg

※仕様は予告なく変更される場合があります。

保証

本機の保証はアクシス株式会社が行ないます。
同梱の保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後 10 日以内に下記宛にご返送ください。
折り返し、保証書をお送りいたします。
無償保証期間は 2 年間です。
保証についての詳細は、保証書をご覧ください。

〒150-0001　東京都渋谷区神宮前 2-34-27
アクシス株式会社
TEL 03-5410-0071 / FAX 03-5410-0622

AXiSS

輸入発売元：アクシス株式会社　〒150-0001 東京都渋谷区神宮前２－３４－２７　TEL:03-5410-0071 / FAX:03-5410-0622
E-Mail: post@axiss.co.jp　Web Site: www.axiss.co.jp